



## 岐阜県鋳工業指数(平成24年3月分)

生産指数 前月比 6.2%の低下

### 1 概況

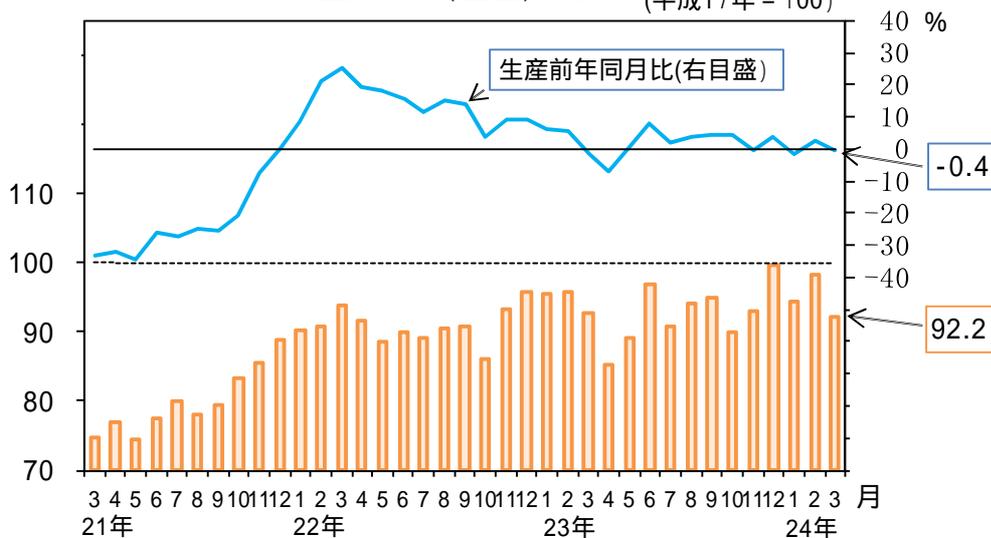
平成24年3月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数で見ると、金属製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業等が上昇したものの、化学工業、電子部品・デバイス工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は6.2%減と低下に転じた。また、出荷指数は10.9%減と低下に転じ、在庫指数は2.6%増と前月に引き続き上昇した。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は0.4%減となり、2カ月ぶりに前年を下回った。

(平成17年=100)

区 分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	92.2	6.2	94.5	0.4
出荷	91.1	10.9	95.7	4.2
在庫	118.4	2.6	114.4	6.7

鋳工業指数(生産)推移 (平成17年=100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。  
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

## 2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、ボルト・ナット、軽金属板製品（産業用品）等が減少したものの、橋りょう、超硬チップ等が増加したため、2.8%増と4カ月連続で上昇した。また、出荷は0.6%増と前月に引き続き上昇し、在庫は4.6%減と3カ月ぶりに低下した。

機械工業の生産は、VTR部分品（電気機械器具部品）、単相誘導電動機等が増加したものの、電子回路基板、乗用車ボデー等が減少したため、10.2%減と5カ月ぶりに低下した。また、出荷は16.4%減、在庫は3.8%減と、ともに低下に転じた。

窯業・土石製品工業の生産は、特殊炭素製品、護岸用コンクリートブロック等が増加したものの、セメント、石工品等が減少したため、0.9%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は8.0%増と上昇に転じ、在庫は2.4%減と5カ月ぶりに低下した。

化学工業の生産は、医薬品、メラミン樹脂等が減少したため、29.0%減と低下に転じた。また、出荷は26.6%減と低下に転じ、在庫は8.7%増と前月に引き続き上昇した。

プラスチック製品工業の生産は、日用品・雑貨プラスチック製品、発泡プラスチック製品等が増加したものの、プラスチック製機械器具部品、プラスチック製容器等が減少したため、4.1%減と5カ月ぶりに低下した。また、出荷は3.7%減と前月に引き続き低下し、在庫は0.3%減と8カ月ぶりに低下した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	106.6	2.8	12.6	108.6	0.6	19.1	118.1	4.6	29.6
機械工業	99.6	10.2	11.0	97.4	16.4	3.2	120.2	3.8	2.4
一般機械工業	95.0	5.4	7.6	106.7	26.9	0.3	-	-	-
電子部品・デバイス工業	85.1	21.9	34.4	86.9	21.6	34.1	-	-	-
輸送機械工業	120.4	9.0	104.6	111.7	8.1	87.6	-	-	-
窯業・土石製品工業	80.7	0.9	4.2	80.8	8.0	6.9	89.3	2.4	9.4
化学工業	74.1	29.0	38.7	73.5	26.6	35.1	94.9	8.7	10.2
プラスチック製品工業	99.0	4.1	0.7	100.2	3.7	2.3	114.8	0.3	26.2

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

